

空手道世界チャンピオン岩本選手来校！

～令和4年10月31日(月) 中学部体育・空手道体験授業～



全日本空手道連盟主催の学校訪問プロジェクト「KATRATE DO！」が摂津支援学校で開催されました。現役のナショナルチームの選手である**岩本衣美里選手**（全日本実業団大会で5度優勝、KARATE-1世界大会で3度優勝）、特別支援学校で空手部を指導されたことのある兵庫県立武庫之荘総合高等学校の松崎和繁先生、指導協力者として富山県立富山総合支援学校の太田熊野先生、東京都立白鷗高等学校附属中学校の浅井一人先生らが来校されました。



空手道の競技には「組手」と「型」の2種類がありますが、岩本選手は「型競技」の日本代表です。得意の型である「**アーナン**」を中学部1年生・3年生の前で披露していただきました。大きな気合、スピードに魅了されました。

その後、松崎先生・太田先生・浅井先生のご指導により、基本の突き・受けの練習をしました。



▲ 空手は暴力に使っちゃだめだよ！ ▲ 上段突き！エイ！ ▲ 上段受け構えて～！ ▲ ミット突き！バシッ！



全国から研究者が集い、研究協議を行う

この体験授業に併せて、日本武道館主催、スポーツ庁後援の**中学校武道指導法研究事業**が本校で行われ、全国から研究者が集まりました。午前の授業を見学されたあと、午後から研究協議が行われました。テーマは特別支援学校における空手道授業の在り方について。全国の実践事例の報告、本校における体験授業から学ぶことは何かなど、真剣な討議が行われました。安全に授業を行うための工夫、重度知的障がいのある生徒への指導の在り方、教材・教具の開発など、多方面から意見が交わされました。